

ラベルデザインについて（案）

令和2年7月10日

資源エネルギー庁

1. 見直しの項目と対応の方向性

- 前回のワーキンググループの審議を踏まえ、誤解の懸念や重複する内容を減らし、シンプルなデザインへ変更する。また、多様な者が視認しやすいよう配色を考慮する。

① 印刷年度：印刷年度を示していることが分りにくい。情報が陳腐化しているとの誤解を与える。
→ **削除**。別途、新旧ラベルを管理する方策は別途措置。

② ノンフロンマーク：ノンフロン化が進み当初の目的を達成したと考えられる。
→ **削除**。

③ 多段階評価の省エネ性マークのインジケータ：多段階評価比率の導入に伴い、区分毎の省エネ準達成状況を示すことにならない。
→ **削除**

④ エネルギー消費量の前提表示：目安電気料金による経済的等の指標は、消費者が省エネ効果を実感しやすい一方で、個々の消費者の実際の用いる状況と異なることがある。前提条件も含めて提供することで、指標の理解が進むと考えられる。最低限必要な情報に絞り込まれており、引き続き表示を行う。
→ **継続**

QRコードの提示：より正確な前提条件や、製品の選択指標や仕様について、情報提供を行う際に、QRコードを活用することが審議された。QRコードを付与する場合は、引用されるWebサイト運用が必要になる。また、自らラベルを作成する事業者にとっては、作成の負担が増加する。多様な関係者の負担と、得られる効果を踏まえて検討することが必要。



(参考) 統一省エネラベル 新旧イメージ (冷蔵庫)

旧



2020年度版

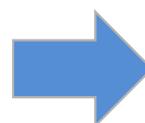
この商品の
省エネ性能は?

省エネ基準達成率 100%未満

省エネ基準達成率 84% 年間消費電力量 330 kWh/年

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金 **8,910 円**

目安電気料金は使用条件や電力会社等により異なります。使用期間中の環境負荷に配慮し、省エネ性能の高い製品を選びましょう。



新



省エネ性能

2.7

省エネ基準達成率 84% 年間消費電力量 330 kWh/年

メーカー名 | 機種名

この製品を1年間使用した場合の目安電気料金 **8,910 円**

目安電気料金は使用条件や電力会社等により異なります。使用期間中の環境負荷に配慮し、省エネ性能の高い製品を選びましょう。 RFR-H290354

2. ミニラベル

- 製品のサイズやネット取引等の限られたスペースでも、省エネ情報の提供機会を確保し、省エネ情報を分かり易く提供できるように、多段階評価のみを表示するミニラベルを新たに設ける。
- 統一省エネラベルと一体感が得られるよう、配色等を考慮する。

